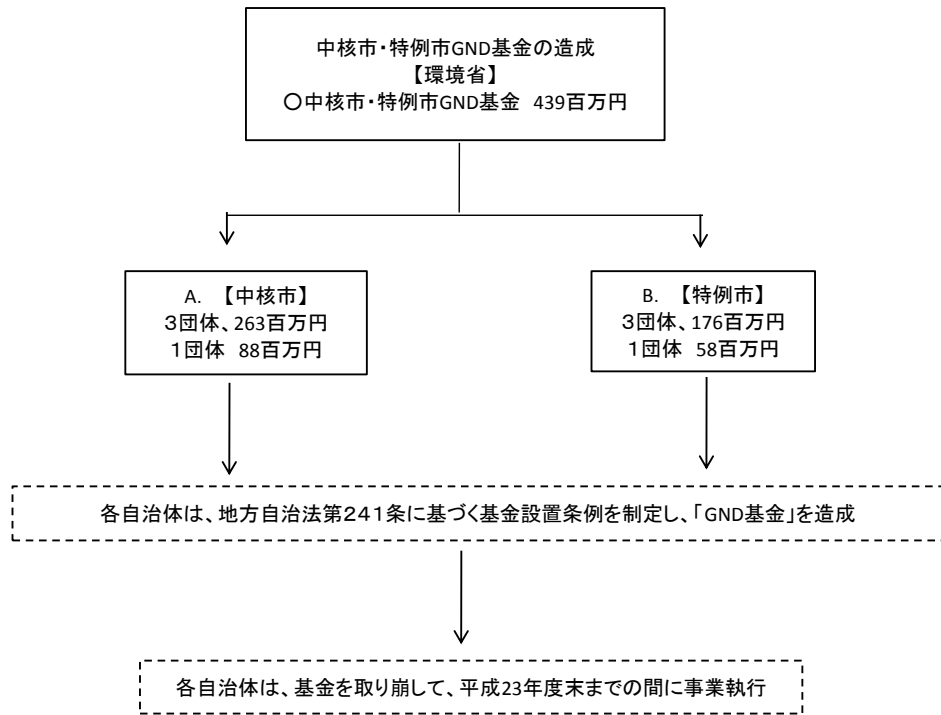


平成23年行政事業レビューシート (環境省)

事業名	中核市・特例市グリーンニューディール基金の創設	担当部局	総合環境政策局	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成21年度	担当課室	環境計画課	苦瀬 雅仁			
会計区分	一般会計	施策名	8-2 環境に配慮した地域づくりの推進				
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	-	関係する計画、 通知等	地方公共団体実行計画(地球温暖化対策推進法)				
事業の目的 (目指す姿を 簡潔に。3行程 度以内)	地球温暖化問題等の国全体として重要な環境問題を解決するためには、地域の取組が不可欠であることから、各種の法令等に基づき、地方公共団体に対して、地球温暖化対策推進法に基づく地方公共団体実行計画など、さまざまな計画の策定と取組の推進が規定されているところである。こうした取組を地域が確実に実施し、当面の雇用創出と中長期的に持続可能な地域経済社会の構築につなげることを目的として、国から集中的に財政支援を行い、中核市・特例市に基金を造成する。						
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	<p>地方公共団体が、基金を充当して実施する事業は、以下に掲げる事業である。なお、基金を活用して行う事業の実施期間は、平成21年度から平成23年度までの3カ年である。</p> <p>(1)地球温暖化対策に係る地方公共団体実行計画関係事業</p> <p>a.各自治体の公共施設や民間事業者等の施設・設備について、複数の省エネ技術を組み合わせる効果的に実施する省エネ改修</p> <p>b.地域における公共交通機関の利用者の利便の増進等に資するためのガソリン車からの代替促進</p> <p>c.間伐材等の地域資源を有効に活用するための設備の整備等</p>						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・ 執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
	予算 の 状 況	当初予算	-	-	-	-	-
		補正予算	-	6000	-	-	-
		繰越し等	-	-	439	-	-
		計	-	6000	439	-	-
		執行額	-	-	439	-	-
	執行率(%)	-	-	100%	-	-	
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (23年度末)
	地方公共団体が、基金を充当して実施する事業のCO2削減効果	成果実績		-	-	-	420t-CO2
		達成度	%	-	-	-	-
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	地方公共団体が、基金を充当して実施する事業の件数	活動実績 (当初見込み)		-	-	10件	10件
				-	-	-	-
単位当たり コスト	1件あたり約22千円		算出根拠	単位当たりコスト=予算繰越額/活動指標			
平成 23 年度 予算 内訳 表	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
	計	0	0				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・状況・予算	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ・使途・費目	—	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	—	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績・成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	—	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか	
	—	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>・本事業は、平成21年度補正予算により措置されたものである。(平成21年度限りの経費)</p> <p>・中核市・特例市グリーンニューディール基金を活用した事業実施については、平成23年度末までであり、当該期間であれば、当初内容の計画を変更することが可能。各自治体において、同じ予算でより効果の高い事業とするための事業計画の変更等の申請があれば、環境省としても内容を精査の上、柔軟に対応することとしている。</p> <p>・本基金の実施要領において、①毎年度、当該年度に実施予定の事業内容についての事業計画書を提出、②毎年度、当該年度に実施した事業内容についての事業実施報告書を提出、③平成23年度経過後については、基金を活用して実施した全ての事業について事業実績報告書の提出を求めている。</p> <p>・上記で示した時期に、実施要領で定める事項についての報告を求めるとともに、特段の事情があれば、個別に事業内容等についての報告を求めることとしている。</p> <p>・基金を活用して実施した事業の効果については、CO2削減効果・雇用効果で把握することとしており、それぞれ、算定根拠を含めて、事業実績報告書等に記載を求めているところ。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
廃止	基金設立のための支出のため、22年度限りとする。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
平成22年度限りで廃止とする。			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
該当なし			

※平成22年度実績を記入



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロック
 ごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
補助金の類	中核市	263			
計		263	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
補助金の類	特例市	176			
計		176	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A. 中核市

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	宇都宮市	中核市GND基金の造成	88	-	-
2	川越市	中核市GND基金の造成	88	-	-
3	岡崎市	中核市GND基金の造成	88	-	-

B 特例市

4	つくば市	特例市GND基金の造成	58	-	-
5	春日部市	特例市GND基金の造成	58	-	-
6	八尾市	特例市GND基金の造成	58	-	-